

算数オンライン塾 8月27日の問題 解説

(1) 最初の10分で差が4kmとなり、次の4分で差が0になりました。

したがって太郎と次郎の分速の差が0.4km 和が1kmになるので、

太郎の分速が $(1 - 0.4) \div 2 = 0.3$ $0.3 \times 60 = 18\text{km}$

(答え) 18km

(2) 二人は同時に着きました。グラフから次郎が電車に乗るのは $16 + 9 = 25$ 分後になります。次郎はC地点まで10分、D地点までは6分かかっていますから、出発地点からDまでは4分です。

一方次郎が駅を出るのは出発して $16 + 9 = 25$ 分後ですから、太郎は $18 \times \frac{25}{60} = 7.5\text{km}$ 進んでいます。次郎の自動車の速さは $0.7 \times 60 = 42\text{km}$ ですから、4分進むと $42 \times \frac{4}{60} = 2.8\text{km}$ ですから二人の間の距離は $7.5 - 2.8 = 4.7\text{km}$

(答え) 4.7km

(3) $112 : 18 = 56 : 9$ より、差の47が4.7だから、56は $5.6\text{km} = \text{DB間}$

これに $\text{AD} = 2.8\text{km}$ を加えるので、 $5.6 + 2.8 = 8.4\text{km}$

(答え) 8.4km